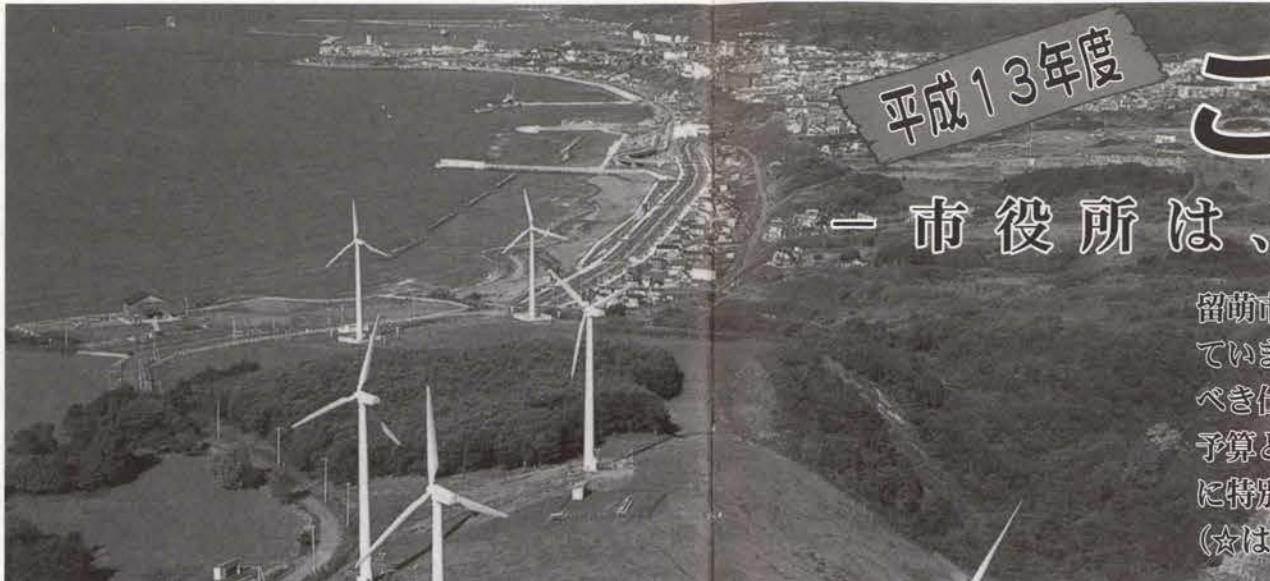


☆新規事業

経済交流派遣事業	41万5千円
地域防災計画策定事業	130万円
職員中国派遣事業	125万円
行政情報化推進事業	300万円
住民基本台帳ネットワークシステム整備事業	1658万2千円
新火葬場建設事業	2445万円
合併処理浄化槽設置補助事業	443万4千円
町内会館建設事業費助成事業	970万円
コミュニティーセンター整備費補助事業	150万円
障害者ごみ袋支給事業	9万6千円
精神障害者回復者クラブ運営費補助事業	10万5千円
心身障害児（者）ホームヘルプサービス事業	35万9千円
少子化対策事業	213万2千円
児童健全育成情報化推進事業	50万円
家族介護手当支給事業	16万2千円
介護用品支給事業	180万円
中山間地域等直接支払制度推進事務	100万円
地籍調査事業	400万円
平機改良試験事業	300万円
水産加工振興事業	318万8千円
中小企業振興促進事業	2342万5千円
地域総合整備資金貸付事業	2600万円
新産業創造活動事業	100万円
公営住宅活用計画策定事業	511万円
新信砂淨水場整備事業	1550万円
留萌市教育目標策定事業	35万円
特殊学級設備整備事業（潮静小）	233万円
留萌市立学校施設使用事業	48万円
教員住宅建設事業	369万4千円
留萌市IT（情報通信技術）講習事業	1519万4千円
無形民俗文化財保存・伝承事業	50万円
留萌市温水プール整備事業	10億2154万1千円
市立留萌図書館未整理資料編纂データ化事業	293万2千円
海のふるさと館展示物製作事業	465万円
★継続事業	
中心市街地活性化対策事業	22万7千円
低所得者世帯家庭系ごみ袋支給事業	265万円
介護保険利用料負担軽減事業	102万5千円
栽培漁業振興事業	539万9千円
港湾整備事業	9億8706万2千円
緊急地域雇用特別対策推進事業	318万8千円
留萌市SL運行推進事業	800万円
フェリー就航促進事業	2356万5千円
臨時地方道整備事業	3800万円
留萌市都市計画マスター・プラン策定業務	951万1千円
緑化整備事業	350万円
沖見海浜公園整備事業	6900万円
十字街西地区市街地再開発事業	1億0784万8千円
公共下水道事業	4億5000万円
北光中学校校舎等改築事業	7億5177万9千円
女性行政推進事業	69万1千円
留萌市立総合病院移転改築事業	20億9621万5千円



このとしの仕事

—市役所は、こんなコトをします。—

留萌市の仕事は、留萌市第4次総合計画(H 9~18年度)に沿って行われています。総合計画とは、留萌市の将来に向か、この10年間に取り組むべき仕事の目標を掲げたものです。

予算とあわせて発表された、「平成13年度の主要施策」(一般会計のほかに特別会計、企業会計も含む)から、今年度の主な仕事を見てみましょう。(☆は新規事業、★は継続事業)

★港湾整備事業（9億8706万円）
／事業規模は約42億円

留萌港の整備は、背後にある道北、道央地域の発展を支える「物流拠点港湾」として、港湾計画に沿って進めます。

■今年度の主な整備は次のとおり

- 三泊地区：ふ頭用地造成（埋立）、水深12m岸壁（耐震）整備、港に至る道路整備など
- 外港地区：南防波堤改良、南防波堤護岸改良
- 古丹浜地区：フェリーふ頭機能整備（水深10m航路確保）

■今年度の主な整備は次のとおり

- 三泊地区：ふ頭用地造成（埋立）、水深12m岸壁（耐震）整備、港に至る道路整備など
- 外港地区：南防波堤改良、南防波堤護岸改良
- 古丹浜地区：フェリーふ頭機能整備（水深10m航路確保）

（都市空間の整備促進）

建て替えを広域連携により進めるため、基本設計、実施設計などに取り組みます。

☆地籍調査事業（400万円）

地籍調査とは、ひとつひとつの土地（一筆）の所有者、地番、地目、面積などを調べること。その結果は、

不動産登記、固定資産税などの税務をはじめ、道路建設や住宅建設などをいろいろな場面での基礎資料となります。今年度は、地籍調査のための準備を始めます。

（産業の振興）

★平磯改良試験事業（300万円）

礼受、三泊地区は磯焼現象が進行し、工サとなる海藻の繁茂が少ないため、ウニ、アワビを放流しても、その効果が現れません。その磯焼現象を解消する方策として、平磯を掘削し導流溝を設置、潮の通しを良くすることで海藻の繁茂を促進させ、ウニ、アワビ等が生息できる場の造成を図ります。導流溝、70m（長さ）×3m（幅）×1m（深さ）を3本。ヒアリング、⑤PRパンフレット作成などを行います。

★平磯改良試験事業（300万円）

礼受、三泊地区は磯焼現象が進行し、工サとなる海藻の繁茂が少ないため、ウニ、アワビを放流しても、その効果が現れません。その磯焼現象を解消する方策として、平磯を掘削し導流溝を設置、潮の通しを良くすることで海藻の繁茂を促進させ、ウニ、アワビ等が生息できる場の造成を図ります。導流溝、70m（長さ）×3m（幅）×1m（深さ）を3本。ヒアリング、⑤PRパンフレット作成などを行います。

（生活環境の整備促進）

★市立総合病院移転改築事業（2357万円）

留萌港と本州を結ぶフェリーの就航は「①道北の物流や観光のネットワークを形成、②それにより、輸送コストを下げたり新たな産業基盤を確立できること」などのメリットがあります。今年度は、①フェリーの試験運行、②船会社との情報交換、③想定される相手港の訪問、④企業ヒアリング、⑤PRパンフレット作成などを行います。

（生活環境の整備促進）

★新火葬場建設事業（2445万円）

老朽化した現火葬場（大和田町）の

（生活環境の整備促進）

★学習都市（生涯学習の推進）

留萌の地域センター病院として、

いっそう充実し、地域に根ざした病院とともに、高度化した医療への対応と医療スタッフの充実を図り、患者にやさしく、質の高い医療サービスを提供するため新病院を建設しています（H 9~13年度）。

新病院は、今年8月下旬オープンの予定。地上6階建て、一般病床350床、16診療科。

（生涯学習の推進）

★留萌市温水プール整備事業

留萌の地域センター病院として、

いっそう充実し、地域に根ざした病院とともに、高度化した医療への対応と医療スタッフの充実を図り、患者にやさしく、質の高い医療サービスを提供するため新病院を建

設しています（H 9~13年度）。

新病院は、今年8月下旬オープンの予定。地上6階建て、一般病床350床、16診療科。

（生涯学習の推進）

★北光中学校校舎等改築事業（7億5178万円）

北光中学校は、H 12年度から3年

計画で整備を進めています。校舎は

（生涯学習の推進）

☆心身障害児（者）ホームヘルプサービス事業（36万円）
（健康と福祉の増進）

在宅の重度心身障害児（者）、知的障害児（者）、身体障害児（18歳未満）にホームヘルプ（在宅支援）サービスを実施します。

（健康と福祉の増進）

★低所得世帯家庭系ごみ袋支給事業（180万円）

在宅で重度（要介護度4～5）の寝たきり高齢者を介護している世帯に介護用品（おむつ等）の支給を行います。対象者は、市民税が非課税の世帯。各世帯に、年間で7万5千円相当の介護用品を支給します。

（健康と福祉の増進）

★障害者ごみ袋支給事業（265万円）

低所得者世帯（生活保護世帯及び介護用品（おむつ等）の支給を行います。対象者は、市民税が非課税の世帯）に対し、指定ごみ袋を支給します。支給枚数は、1世帯につき年間96枚。

（健康と福祉の増進）

★少子化対策事業（213万円）

重度身体障害者を抱える世帯に対し、指定ごみ袋を支給します。支給枚数は、1人につき年間52枚。

（健康と福祉の増進）

★女性行政推進事業（69万円）

「働く婦人の家」を女性活動の拠点（女性センター）として、女性の社会参画と地域活動を進め、女性の相談業務を積極的に行います。

また、男女共同参画社会実現に向けた教育、啓発、意識改革に向けた施策を開拓し、「るもい市男女共同参画プラン（仮称）も策定します。

（健康と福祉の増進）

★飛翔都市（市民の行動をサポート）

12～13年度の2カ年、体育館は13年度、グラウンドは14年に整備します。

十字街西地区再開発事業で建設されている留萌市温水プールを市が買取ります。費用は、9億7575万円で、温水プール、トレーニングルーム、ギャラリー、備品購入を含みます。

また8月に完成（予定）してからの留萌市温水プールの管理事業費（4579万円）には、水道代、ボイラーラー燃料代、専門業者への委託料などが含まれます。

また8月に完成（予定）してからの留萌市温水プールの管理事業費（4579万円）には、水道代、ボイラーラー燃料代、専門業者への委託料などが含まれます。

北光中学校は、H 12年度から3年

計画で整備を進めています。校舎は

（生涯学習の推進）

★女性行政推進事業（69万円）

「働く婦人の家」を女性活動の拠点（女性センター）として、女性の社会参画と地域活動を進め、女性の相談業務を積極的に行います。

また、男女共同参画社会実現に向けた教育、啓発、意識改革に向けた施策を開拓し、「るもい市男女共同参画プラン（仮称）も策定します。

（生涯学習の推進）